

写真で見るHEM-Netの15年

■ 特定非営利活動法人救急ヘリ病院ネットワーク(HEM-Net)の設立総会・理事会(1998年8月)



HEM-Net設立当時のメンバー

参加病院	参加企業
・北里大学医学部附属病院	・朝日航洋(株)
・国立病院東京災害医療センター	・日本光電工業(株)
・順天堂大学附属順天堂病院	・(株)日本ナビシステム
・筑波メディカルセンター病院	・三井信託銀行(株)
・鉄蕉会亀田総合病院	・(株)三菱総合研究所
・東京医科大学八王子医療センター	・安田火災海上保険(株)
・日本医科大学付属千葉北総病院	
・防衛医科大学校病院	
・武蔵野赤十字病院	
・横浜国立大学附属浦舟病院	

■ 経済企画庁(現内閣府)の法人設立認証により法人登記完了(1999年12月)



■ 救急ヘリ搬送訓練(10病院)の実施(1999年12月)



順天堂大学病院屋上ヘリポートでの搬送訓練風景

■ スイス、ドイツ、フランスに視察団を派遣(2001年6月)



スイスREGAシュトゥンツィ広報部長の出迎えを受ける



REGAの長距離用救急ジェットを見る



ドイツミュンヘンのADAC格納庫前でクグレー氏とシュトルベ医師の説明を聴く

■「HEM-Net ヘムネット」の名称を商標登録(2001年10月)



HEM-Net



魚谷増男理事長のデザインによる
ロゴマーク

■国際シンポジウム「ヘリコプター救急のあり方」を開催(2001年11月)



パリのアンリ・モンドール病院キャサリン・ベルトラン
救急医学教授の特別講演



厚生労働省、消防庁、医師などのパネル討論

■HEM-Netホームページを開設(2001年12月)



西川理事作成

■米国カリフォルニア州に視察団派遣(2002年11月)



スタンフォード大学病院「ライフ・フライト」機の前で、パイロットとフライト・ナースと共に



待機中のフライトナースたち

■ オーストリアへ視察団を派遣(2003年2月)



オーストリア自動車クラブの救急ヘリコプター



雪崩捜索の為に犬も出動

■ 「東名高速道路多重玉突き事故」事例検討会を開催(2003年7月)



聖隷三方原病院 岡田真人院長補佐



事例検討会風景

■ HEM-Netシンポジウム「ヘリコプター救急の構築をめざして」を開催(2003年10月)

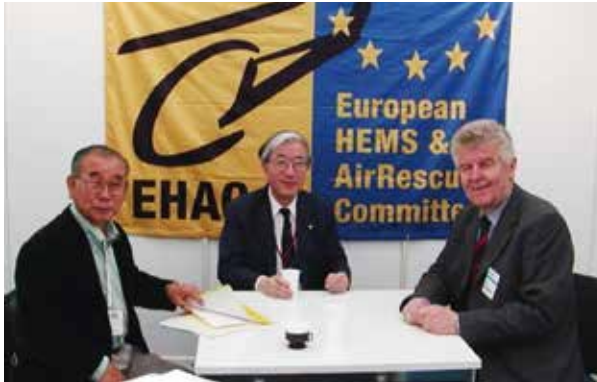


ドクターヘリ試行的事業の開始から4年間の成果を語る当時川崎医科大学の小濱啓次教授

■ HEM-Netニュースレターを発刊(2004年7月)



■ ドイツ・ベルリンに調査団を派遣(2004年5月)



クグラールさんとの面談



コートを着るような寒風の中、半袖で飛び回るベルリンのフライト・ドクター

■ ITS世界会議で事故自動通報(ACN)によるドクターヘリ出動のデモンストレーションを実施(2004年10月)



ITS推進議員連盟の綿貫民輔会長、ITS会議日本組織委員会の豊田章一郎会長、日本道路公団の近藤剛総裁が視察

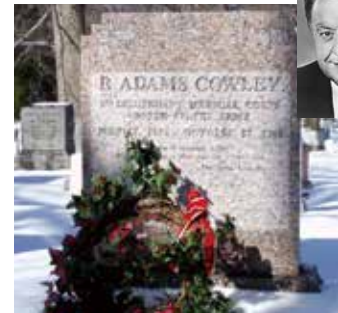
■ 米国メリーランド州警察航空隊の救急活動調査(2005年2月)



州警察航空隊長から記念の写真を受ける



州警察航空隊のドーファン・ヘリコプター



アール・アダムス・カウリー博士と墓碑

■ 新潟県中越地震事例検討会を開催(2005年2月)



■ HEM-Netシンポジウム「ヘリコプター救急の進展に向けて」を開催(2005年3月)



慶應義塾大学・大学院経営管理研究科教授 田中滋氏の基調講演

■ HEM-Netグラフを発刊(2005年11月)



■ HEM-Netシンポジウム「独・瑞・米における救急ヘリ運用の実態 —ヘリコプター運航費の負担のあり方を中心に—」を開催(2006年1月)



ケビン・ハットン医師
(米国)



ヴェルター・シュトゥンツィ広報部長
(スイスREGA)



スザンヌ・マツケアール
航空救急事業部最高責任者
(ドイツADAC)

■ ドイツ、オランダ、ロンドンへ調査団を派遣(2006年7月)



ドイツ・ミュンヘンのハラビン病院を飛び立つ救急機



オランダ・フロニンゲン病院の屋上



救急電話を受けるロンドン救急本部

■ 米国シアトル市へ調査団を派遣(2006年9月)

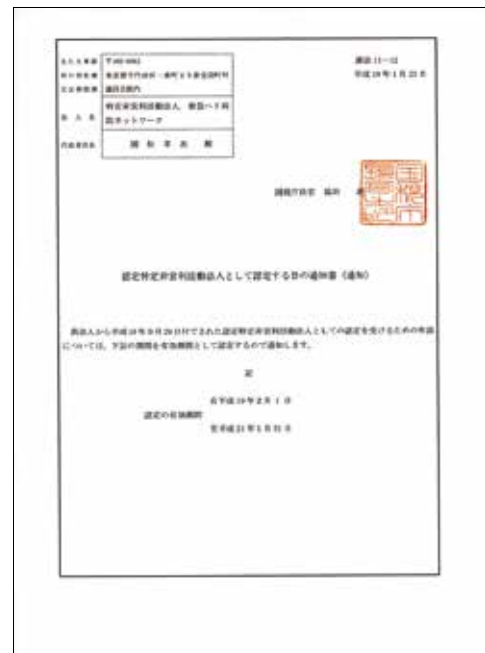


コーバス先生(右から2人目)とシアトルのドクターたち



松本医師と関根救命士がパラメディックから説明を受ける

■ 国税庁より「認定特定非営利活動法人」として認定される(2007年2月)



■ オーストリア、フランス、イタリアへ調査団を派遣(2007年6月)



オーストリアの救急ヘリコプター



バリのアンリ・モンドール病院から出動するSAMUヘリコプター



ミラノ北方の拠点病院で救急ヘリコプターから患者をおろす救急機

■ HEM-Netセミナー「周産期・母子救急におけるドクターヘリの活用」を開催(2008年2月)



■ オーストラリアの「ロイヤル・フライング・ドクター・サービス」へ調査団を派遣(2009年2月)



ケアフライトの救急ジェットとヘリコプター



中央はケアフライトマネージャー、
右は航空医療搬送研究所・松尾晋一氏

■ 厚生労働省より助成金事業を行う法人として登録される(2009年4月)



■ HEM-Net創立10周年シンポジウム「ヘリコプター救急 新時代」を開催(2009年6月)



■ 新ロゴマークを設定し、新ホームページを開設(2009年6月)



■ ITS世界会議釜山においてAACNミーティングを開催(2010年10月)



■ HEM-Netシンポジウム「ドクターヘリの安全を考える」を開催(2010年11月)



医学博士、日本ヒューマンファクター
研究所顧問 垣本由紀子氏の基調講演

■ 第1回Wonju外傷シンポジウム(韓国)にHEM-Netとして参加(2010年12月)

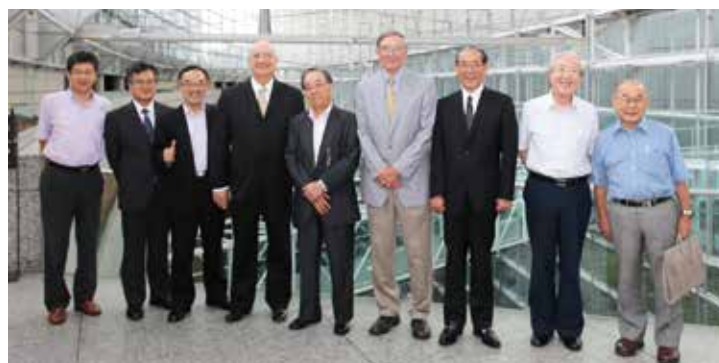


■ HEM-Netシンポジウム「交通事故自動通報システム(ACN)と傷害予測の最前線」を開催(2011年8月)



ジョージワシントン大学の
ケナリー・エイチ・ティギス教授

マイアミライダー外傷センター・
ウィリアムリーマン傷害研究センターの
ジェフリー・エス・オーガスティン教授



■ 米国マイアミ州ライダー外傷センターを訪問し、AACN運用状況について調査(2011年10月)



■ HEM-Netシンポジウム「ドクターヘリと消防防災ヘリのコラボレーションー東日本大震災の教訓を踏まえてー」を開催(2011年11月)



岡山大学大学院医歯薬学総合研究科・
医学部疫学・衛生学分野教授 土居弘幸氏の基調講演

■ ドクターヘリ安全研修会助成事業の開始(2011年11月)



日本医科大学千葉北総病院 ドクターヘリ安全研修会

■ AACNが起動するドクターヘリシステムの開発に向けた実証実験の実施(2011年12月)



日本自動車研究所(つくば市)にて実施

時速50kmで壁面に衝突 緊急通報発信



救急車とドクターヘリが構内のランデブーポイントでドッキング ドクターヘリに患者を運ぶ



テレビ局の取材を受ける

■ ども用リーフレット「がんばれ!ドクターヘリ」を作成(2012年10月)



■ HEM-Netシンポジウム「ドクターヘリの広域運用」を開催(2012年10月)



元内閣官房副長官 石原信雄氏の基調講演



シンポジウム風景

■ ドクターヘリ市民講座「海堂尊さんといっしょに君津地域の医療を考える」を開催(2012年11月)



■ HEM-Netシンポジウム「ドクターヘリ運用の多様化—地域医療、周産期、小児医療との連携—」を開催(2013年9月)



宮崎大学理事・医学部附属病院院長 池ノ上克氏の基調講演

■ 第20回ITS世界会議東京2013ショーケースでAACNのデモ(2013年10月)



AACNシステムの展示

■ ドクターヘリ安全運航10万回記念式典を開催(2014年7月)



■ HEM-Netシンポジウム「ドクターヘリと消防防災ヘリの協力体制の強化」を開催(2014年10月)



新潟県知事 泉田裕彦氏の基調講演

■ AACNが起動するドクターヘリシステム実働訓練を千葉県佐倉市で実施(2015年3月)



AACN実働訓練概要説明

訓練の様子

■ HEM-Netシンポジウム「ドクターヘリの安全運航をめぐる諸問題」を開催(2015年7月)



関西大学社会安全学部・社会安全研究科教授
中村隆宏氏の基調講演

■ AACN実働訓練を千葉県茂原市で実施(2015年7月)



訓練の様子

実働訓練の様をビデオ撮影